みちした

令和５年４月１７日
魚津市立道下小学校

子供たちが生き生きと学ぶ学校に

校長　弥生　陽子

今年度も校長を務めさせていただきます弥生（やよい）です。今年度の道下小学校は、新１年生 42 名を迎え、全校児童 248 名でのスタートです。道下小学校の子供たちが、一層「やさしく　かしこく　元気な子」に育つことを目指して、精一杯がんばりたいと思います。引き続き、学校の教育目標を「豊かな心をもち、たくましく生きる子供を育てる」とし、これまでの成果をもとに見直しを行うことで、「来てよかった」「明日も行きたい」と思える学校づくりに努めます。

始業式の前に道下小学校に着任した先生方を迎えて、新任式がありました。私の方からは、先生方の得意なこと等をスクリーンに映し出して紹介したのですが、子供たちは先生方とスクリーンの位置が違っていても、その都度あっち見てこっち見てとしっかりと見ていました。そして、とてもうれしかったのが、先生方それぞれが「よろしくお願いします」と言った後で、子供たちが自然に「よろしくお願いします」と言っていたことです。新しい先生方を迎える子供たちの優しさいっぱいのまなざしと言葉、そして温かな心に触れ、道下小学校の子供たち一人一人が自分のよさを知り、そのよさを発揮して生き生きと学ぶ学校づくりに邁進したいと気持ちを新たにしました。

そして、始業式でまっすぐに顔を上げ、真剣に話を聞く子供たちの姿からは、新しい一年への期待や決意があふれていました。子供たちの思いや声を誠実に受け止め、よりよい一年にするために、子供たちとともに一日一日を積み重ねていきたいと思います。

さて、今年度道下小学校は、創立１５０周年を迎えます。４月１４日には、創立記念式を行いました。４年生は学校の歴史を、５年生は北鬼江の獅子舞の歴史を、それぞれクイズを交え発表しました。子供たちは、初めて知ることがたくさんあり、興味深く聞いていました。最後に、北鬼江獅子舞保存会のみなさんによる獅子舞が披露され、きらびやかな衣装と軽快なおはやし、勇ましさの中に時折かわいらしさをのぞかせる舞に釘付けとなり、子供たちは身を乗り出して見ていました。それぞれのご家庭でどのように話していたでしょうか。子供たちにとって、心が大きく動かされる時間となったならばうれしいです。

この一年、記念事業が続きますが、それらを通じて、学校の歴史や地域の人々の努力にふれ、子供たちが感謝や尊敬の気持ちをもつことや、現在までに育まれた伝統や校風を振り返り、みんなでよりよい学校をつくろうとする気持ち育むことができればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。